



ガスの 「マイコンメーター」 の復帰方法

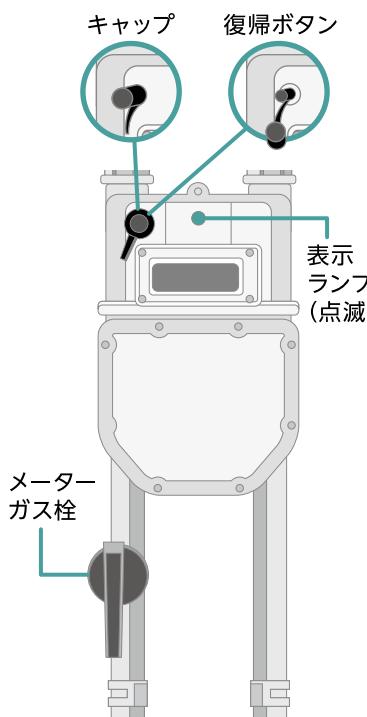
マイコンメーターは、次のような場合にガスを止めます。

「お湯がでない!」「急にガスが止まった!」など、秋から冬にかけて、ガスのマイコンメーターによるトラブルが多くなります。

マイコンメーターは、ガスの使用量を測るメーターであり、またガスの使用状況などを監視する機能があるため、普段と違うガスの使い方をすると「異常」と感知し、安全のためガスをいったん止めるようになっています。

- ガス機器の長時間使用
- 大きい地震
- 多量のガス漏れ
- ガスの圧力低下

！ ガスが止まり、マイコンメーターの表示ランプが点滅した場合は、次の手順で復帰させてください。



- ① ガス機器の元栓を閉めるか、運転スイッチを切り、すべてのガス機器を止めてください。この時、ガスマーターの元栓（メーターガス栓）は閉めないでください。
- ② 復帰ボタンのキャップを左に回し、キャップを外してください。
- ③ 復帰ボタンを奥までしっかりと押し、表示ランプが点灯したらゆっくり手を離します。（復帰ボタンがもとに戻り、表示ランプが再点滅します。その後キャップをもとに戻してください）
- ④ 約3分間お待ちください。この間、ガス漏れがないか確認していますので、ガスを使わないでください。3分経過後に、ガスマーターの表示ランプの点滅が消えていれば、ガスを使うことができます。

ガス機器の元栓を閉めるか、運転スイッチを切り、すべてのガス機器を止めてください。この時、ガスマーターの元栓（メーターガス栓）は閉めないでください。

復帰ボタンのキャップを左に回し、キャップを外してください。

復帰ボタンを奥までしっかりと押し、表示ランプが点灯したらゆっくり手を離します。（復帰ボタンがもとに戻り、表示ランプが再点滅します。その後キャップをもとに戻してください）

約3分間お待ちください。この間、ガス漏れがないか確認していますので、ガスを使わないでください。3分経過後に、ガスマーターの表示ランプの点滅が消えていれば、ガスを使うことができます。

手順どおり復帰作業を行っても、表示ランプが消えない、ガスが出ない場合は、ガス水道局までご連絡ください。

小型湯沸器をお持ちのお客様へ

小型湯沸器をお使いのときは、必ず換気扇を回すか窓を開けて換気をしてください。

十分な換気をせずに使用すると、不完全燃焼による一酸化炭素中毒を起こす恐れがあります。

また、浴槽等への給湯など、長時間の連續使用は不完全燃焼の原因となり大変危険です。絶対におやめください。

不完全燃焼防止装置のない、風呂釜・給湯器をお使いのお客様へ

煙突や給気口など「給排気設備」に不備があると一酸化炭素中毒をおこし、死亡事故につながるため、大変危険です。以下の点を点検してください。

- ▶ 鳥の巣などの異物等は詰まっていますか。
- ▶ 煙突のはずれや穴あきはありませんか。
- ▶ 換気口や給気口がふさがっていますか。

使用中にイヤな臭いや目がチカチカする場合は、排気ガスがあふれている可能性がありますので、使用を中止し、ガス水道局までご連絡ください。